

報道関係者各位

平成28年11月18日



小松菜は、横浜を代表する野菜の一つ。一年中手に入る小松菜ですが、本来は冬が旬の野菜。甘みが増し、葉も肉厚で柔らかくなります。

主に都筑区・港北区・戸塚区で盛んに栽培されており、生産者は土づくりや害虫防除などの技術を高め、安全でおいしい小松菜の栽培に力を注いでいます。

鮮度が重視される葉物野菜ですが、新鮮なまま味わうことができるのは、生産者と消費者の距離が近い横浜農業の魅力です。

## — 取材について —

取材を希望される場合は、下記までご連絡をお願いいたします。

当JAより取材先農家をご紹介します。

○連絡先 JA横浜 広報課 (担当: 土志田<sup>どしだ</sup>・新保<sup>しんぼ</sup> ☎ 045-414-0010)